

取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用

施工説明付き

保証書別添付



LGB16008F



LGB16009F
LGB16010F
LGB16011F

品番 **LGB16008F**
(ホワイト仕上)

LGB16009F
(クローム仕上)

LGB16010F
(ライトナチュラル仕上)

LGB16011F
(ダークブラウン仕上)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

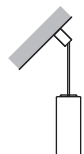
■取付面

●次のような場所に取り付けない

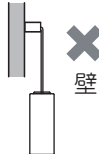
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



× 傾斜した場所



× 壁

◎この器具は配線ダクト水平天井吊り下げ専用です。

■配線器具

●次のような配線ダクトには取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



× ガタついたり、
破損、変形しているもの

◎配線ダクト設置、交換が必要です。
配線ダクト設置、交換には資格が必要です。
販売店、工事店に依頼してください。

◎パナソニック製100V用配線ダクトと
組み合わせることを推奨します。

■その他

●器具に無理な力を加えない

守らないと器具が破損し、火災、感電、落下に
よるけがのおそれがあります。
◎ぶら下がったり、体重をかけたりしない。
◎ハンガー、小物などをぶら下げない。



禁止

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（取り外しには資格が必要です。）

■その他

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）に
ご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、
火災のおそれがあります。

●コードクリップのみぞ部分にスキマが
ないようにコードを挿入する
挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



禁止

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

- コード長さを微調整する時は、アジャスタを確実に押し上げ、コードを引き出す
コードを無理に引くと、器具落下の原因となります。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

- セード（ガラス）の取り扱いには注意する
ランプ交換やお手入れをする際、セードを持ち上げ急に手をはなすと器具破損の原因となります。

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- 壁の近くに取り付けない
器具の揺れなどでセードなどが壁に接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

- 20mmをこえてプラグにコードを
押し込まない
コードの固定に不備があると器具落下の原因となります。



禁止



必ず守る



接触禁止

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ3個までで、ご使用ください。
（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

付属部品

- 使用しない付属部品は大切に保管してください。



□コードクリップ（1個）
（吊り下げ高さが調節できます。）



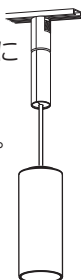
注意



禁止

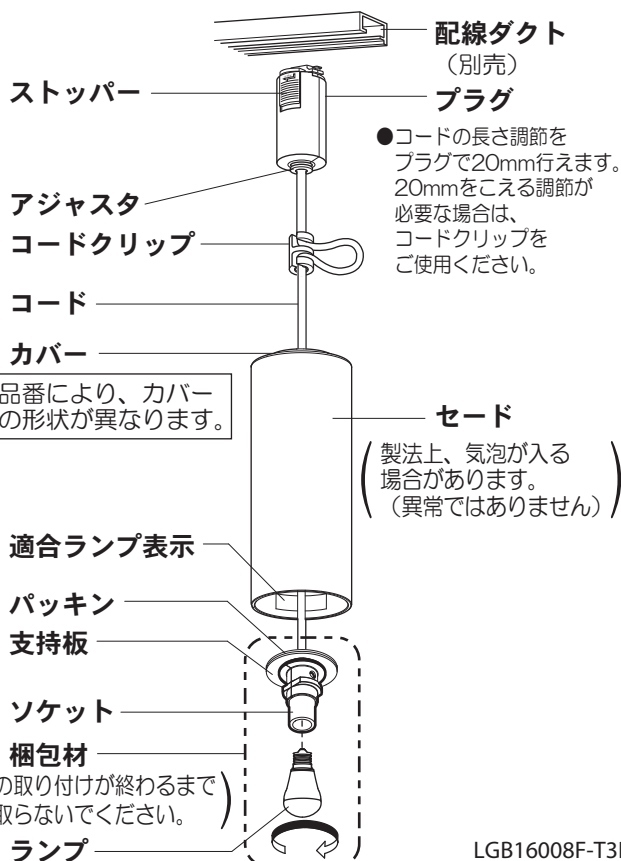
多灯設置する場合、
器具を揺らしたりしない。
器具の揺れなどでセードなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。

- コードアジャスタ（別売）を使用すると、プラグと一体的に見せることもできます。
（中間にも使えます。）
- 好みの長さに調節できます。
（40cmまで収納可能）



ダクトプラグ
と一体的に

コードアジャスタ
品番：LKO1088（白）



1 天井の配線ダクトを確認して、取り付けの準備をする

●安全のため、電源を切ってから行ってください。

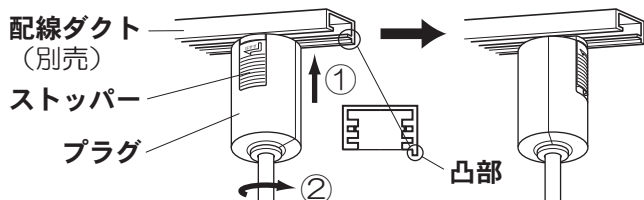
 警告	 必ず守る 配線ダクトが十分な強度で 取り付けられていることを確認する。 落下によるけがの原因となります。 ●配線ダクトががたつく場合は、 配線ダクトを交換してください。
---	--

 警告	 必ず守る 配線ダクトの交換・設置は、 販売店、工事店に依頼する。 感電、落下によるけがの原因となります。 ●交換には資格が必要です。
---	---

2 プラグを取り付ける

- ①プラグのストッパーを配線ダクトの凸部の逆側に合わせる。
- ②プラグを押しながら、右に90°回転させる。

確認 取り付け後、ストッパーを下げずに回し、外れないことを確認してください。



(取り外し方法)
 プラグのストッパーを押し下げて、
 左に90°回転させる

3 コードの長さを調節する

確認 ●複数灯並べて、ご使用になる場合は
 必ず長さ調節し、器具の高さを合わせる。

- ①長さを調節して横のみぞに確実に入れる
- ②縦のみぞに確実に入れる



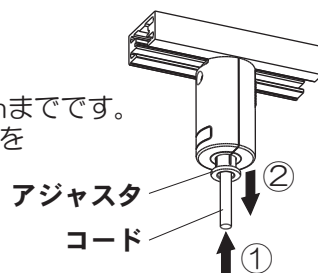
警告

必ず守る  この部分にスキマがないようにコードを挿入する
 挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

4 コードの長さを微調節する

短くする場合

- ①コードを押し込む。
 ●押し込み長さは最大20mmまでです。
- ②アジャスタを引いてコードを固定してください。



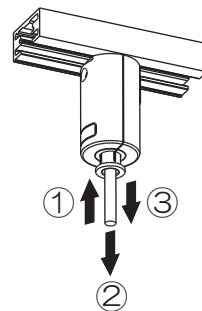
注意



20mmをこえて
 コードを押し込まない
 コードの固定に不備があると
 器具落下の原因となります。

長くする場合

- ①アジャスタを確実に押し上げながら
- ②コードを引き出す。
 ●アジャスタの押し上げが
 不十分な場合、コードを
 引き出すことができません。
 又、コードに傷などがつく
 場合があります。
- コードの押し込み長さしか、
 コードを引き出すことができません。
- ③アジャスタを引いてコードを
 固定してください。



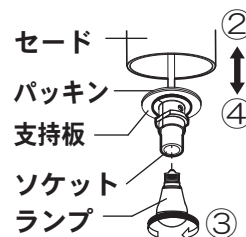
注意



アジャスタを確実に押し上げ、
 コードを引き出す
 コードを無理に引くと、
必ず守る 器具落下の原因となります。

5 ランプを取り付ける

- ①セード下面のテープを剥がして
 セード内からランプを取り出し、
 ソケットを包んでいる梱包材を
 取り外す。
- ②セードをまっすぐ上に持ち上げる。
- ③ランプを取り付ける。
- ④支持板とパッキンをソケットにはめ、
 セードを静かに下げて支持板の上に
 のせる。



注意

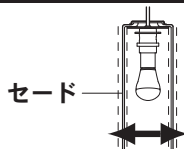


セードの取り扱いには注意する
 ガラス製の為、急に手をはなすと
必ず守る 器具破損の原因となります。

傾きの調整方法

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 器具が傾く場合、セードをずらして傾きを調整してください。
- 水平に取り付く位置にセードを動かす。



お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

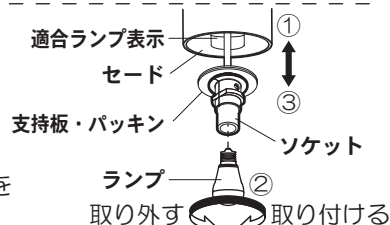
シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。

白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法

- ①セードを持ち上げる。
- ②ランプを交換する。
- ③支持板とパッキンをソケットにはめ、セードを元の位置に静かに下げる。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 製法上、セードの外観に差が生じることがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	4.3W	0.08A	LED電球小形電球タイプ4.3W (E17)

- LED電球の照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
- 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推測したものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 ☐ LGB16008F ☐ LGB16009F
☐ LGB16010F ☐ LGB16011F
☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2018

LGB16008F-T3A

N0618-00